

第87期
中間事業報告書

平成13年4月1日～平成13年9月30日

長瀬産業株式会社

会社の概要

(平成13年9月30日現在)

商号	長瀬産業株式会社
英文商号	NAGASE & COMPANY,LTD.
創業年月日	天保3年(1832年)6月18日
設立年月日	大正6年(1917年)12月9日
資本金	9,699,714,135円
従業員数	861名
主要な事業内容	染料、化学品、合成樹脂、機械、電子材料、化粧品、健康食品、医療機器等の輸出・輸入および国内販売
ホームページ	http://www.nagase.co.jp/



● ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますます、ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

第87期中間事業報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当中間期における世界経済は、米国のIT（情報技術）不況に端を発した景気の急激な減速が、アジアおよび欧州にも波及し、世界的な景気の後退感が強まってまいりました。

日本経済におきましても、これまで景気の牽引役であったIT産業が大幅に落ち込んだため、企業収益が悪化し、さらに消費マインドの低下に拍車がかかり、景気の先行きの不透明感がより一層拡がりました。

このような情勢下にあって、当社は各事業部とも一層の業績拡大に努めてまいりましたが、売上高は2,139億2千万円と前年同期比13.9%減となりました。

利益面につきましては、売上高の減少等により、経常利益9億8千万円と前年同期比69.5%減、中間純利益は11億9千万円と前年同期比55.8%減となりました。

現在、当社は平成12年4月に策定した中期経営計画「WIT2000」に基づき、平成14年度までに経営指標であるナガセ式ROEを連結ベースで7%に高めることを目標に、新規事業の育成、海外への事業展開の強化、グループ製造会社の強化等に注力しております。

厳しい環境ではございますが、今後とも、経営基盤の確立と企業体質の一層の強化を推進し、社業の発展と社会への貢献に努める所存でございます。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。



平成13年12月

取締役社長

長瀬 洋

● 営業の概況

事業別の状況は次のとおりであります。

（化成品）

化成品事業につきましては、医薬中間体など医薬関連事業は堅調に推移したものの、全般的に低調な結果となり、売上高は前年同期比6.1%減の1,060億3千万円となりました。

- ・合成樹脂用の原料、添加剤、顔料などの機能化学品はOA・IT関連の素材不況を受け低調に終わりました。
- ・記録材料関連はインクジェット用材料が伸長しましたが、製紙業界の低迷により感熱紙・感圧紙用材料の販売が減少し、塗料・インク原料も前年を下回りました。
- ・医薬・農薬原料は、医薬原料の受託合成、医薬製剤受託事業が好調に推移いたしました。
- ・スペシャリティケミカルは、香料原料などの新規開発商品が好調に推移いたしましたが、電子関連素材、トイレタリー原料、酵素等の販売減が影響し低調に終わりました。

（合成樹脂）

合成樹脂事業につきましては、GE製品の国内販売権の移管、海外の電機・情報機器メーカー向け合成樹脂需要の減少、国内樹脂単価の下落などにより、売上高は前年同期比14.8%減の712億4千万円となりました。

- ・自動車分野は河西工業(株)との業務提携や顧客とのSCMの構築などを進め、内装用樹脂や金型などの販売が伸長いたしました。

- ・電機・情報機器分野は、生産拠点の移行が加速している中国向けの販売は順調に推移したものの、台湾およびシンガポール向けの販売減が影響し前年を下回る結果となりました。
- ・包装分野では、輸入品との価格競争により汎用樹脂の単価が下落した他、住設分野でも製品、部材販売が低迷いたしました。

（電子）

電子事業につきましては、世界的なIT不況の影響を受け、アジア向け輸出を中心に大幅な落込みとなり、売上高は前年同期比32.2%減の308億3千万円となりました。

- ・LCD、フッ素樹脂、封止材原料、電子部品などの主力商品は、大幅な需要の落込みにより前年を大きく下回りました。
- ・通信部品モジュール、画像処理システムはグループ会社における商品の開発・販売が順調に進み、前年に比べ大きく伸ばいたしました。
- ・環境負荷を低減する当社独自のLCD製造用ケミカル供給システム関連は、需要が国内外ともに旺盛であり、全体として堅調に推移いたしました。

（ヘルスケア）

ヘルスケア事業につきましては、健康食品は順調に推移いたしましたが、化粧品、医療関連機器が低迷し全般的に前年を下回り、売上高は前年同期比8.7%減の58億円となりました。

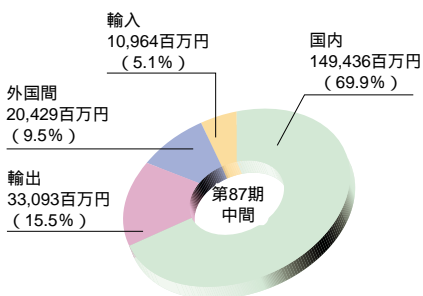
- ・健康食品は、アガリクスなど新成分を配合した新製品「ベルマッシュ」が好調に推移いたしました。
- ・医療関連は、電子カルテや感染症検査システムの需要開拓に努めましたが、放射線関連などが低調に終わりました。
- ・通販・店舗販売・ネット販売により展開している生活習慣病予防健康食品や介護用紙おむつ処理システム“おむつぼい”は販売体制の確立が遅れ、売上増には貢献できておりません。

形態別売上高

(単位：百万円,%)

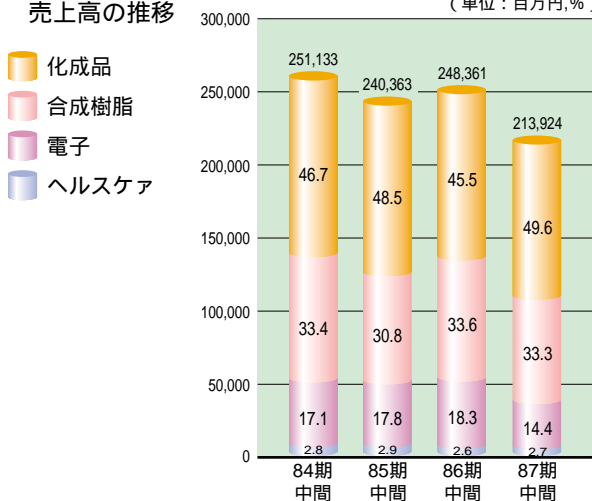
形態	第86期中間 (平成12年度中間)		第87期中間 (平成13年度中間)		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
国内	164,707	66.3	149,436	69.9	15,271	9.3
輸入	11,640	4.7	10,964	5.1	675	5.8
輸出	45,350	18.3	33,093	15.5	12,257	27.0
外国間	26,662	10.7	20,429	9.5	6,233	23.4
合計	248,361	100.0	213,924	100.0	34,437	13.9

(注) 金額は、百万円未満を切捨表示しております。



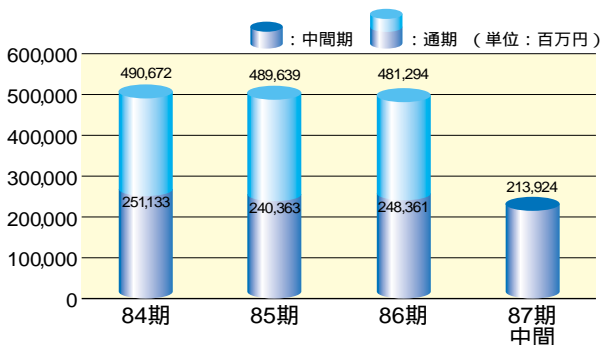
売上高の推移

(単位：百万円,%)

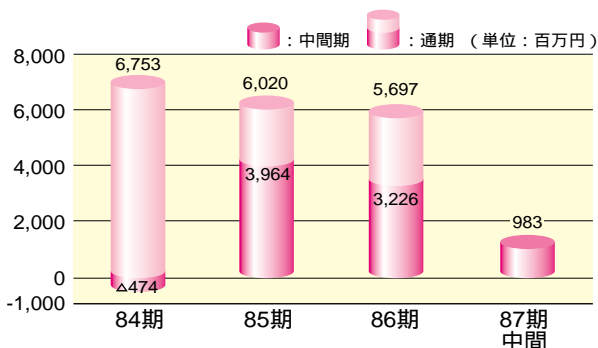


業績の推移

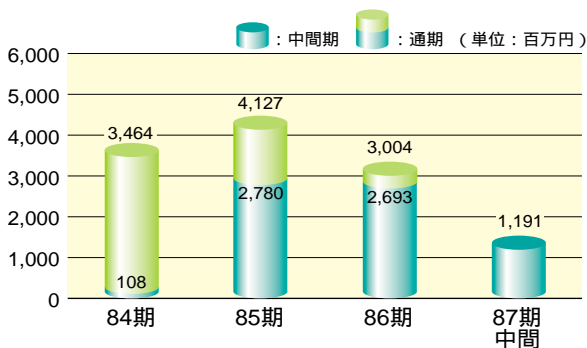
売上高



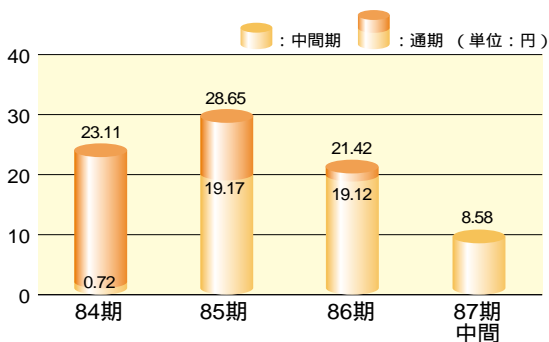
経常利益



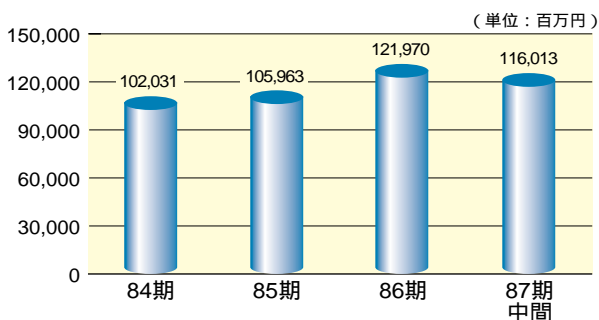
中間(当期)純利益



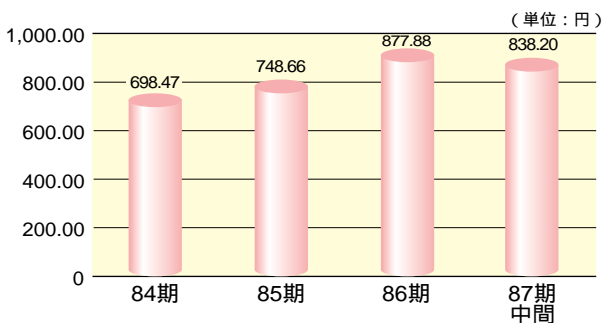
1株当たり中間(当期)純利益.....



株主資本.....



1株当たり株主資本.....



中間貸借対照表 (平成13年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	175,875	流動負債	121,397
現金及び預金	8,411	支払手形	5,322
受取手形	29,160	買掛金	103,116
売掛金	118,954	短期借入金	843
商品	13,511	コマーシャルペーパー	1,000
その他	6,499	未払法人税等	715
貸倒引当金	662	その他	10,398
固定資産	78,721	固定負債	17,186
有形固定資産	8,283	社 債	7,000
無形固定資産	61	長期借入金	500
投資その他の資産	70,376	繰延税金負債	3,037
投資有価証券	67,473	退職給付引当金	5,965
その他	3,136	役員退職慰労引当金	683
貸倒引当金	233	負債合計	138,584
		(資本の部)	
		資本金	9,699
		資本準備金	9,634
		利益準備金	2,424
		その他の剰余金	84,534
		特別償却準備金	106
		圧縮記帳積立金	708
		別途積立金	79,510
		中間未処分利益	4,209
		その他有価証券 評価差額金	9,719
			116,013
		自己株式	0
		資本合計	116,013
資産合計	254,597	負債及び資本合計	254,597

(注)金額は、百万円未満を切捨表示しております。

中間損益計算書(平成13年4月1日から平成13年9月30日まで)

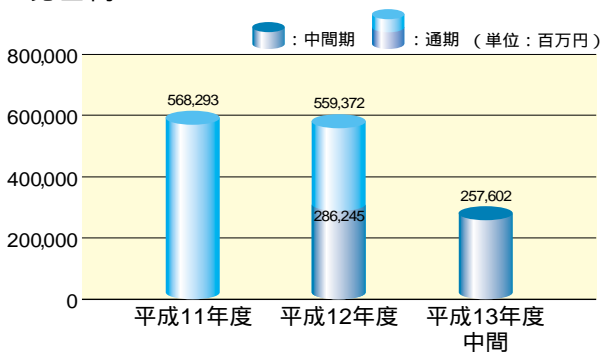
(単位：百万円)

科 目	金 額	
売 上 高		213,924
売 上 原 価		200,782
売 上 総 利 益		13,141
販売費及び一般管理費		14,068
営 業 損 失		926
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	85	
受 取 配 当 金	1,787	
そ の 他	871	2,743
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	94	
有 価 証 券 評 価 損	439	
そ の 他	300	834
経 常 利 益		983
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	4	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	195	
そ の 他	259	459
特 別 損 失		
特 別 退 職 金	220	
そ の 他	54	275
税 引 前 中 間 純 利 益		1,167
法人税、住民税及び事業税		617
法 人 税 等 調 整 額		641
中 間 純 利 益		1,191
前 期 繰 越 利 益		3,283
自 己 株 式 消 却 額		266
中 間 未 処 分 利 益		4,209

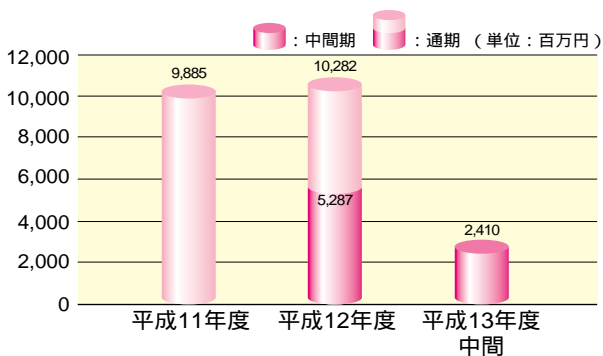
(注) 金額は、百万円未満を切捨表示しております。

● 連結業績の推移

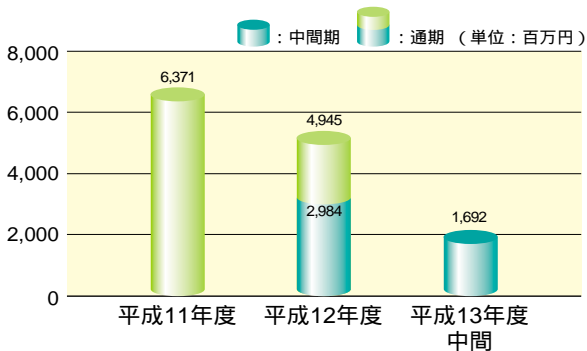
売上高



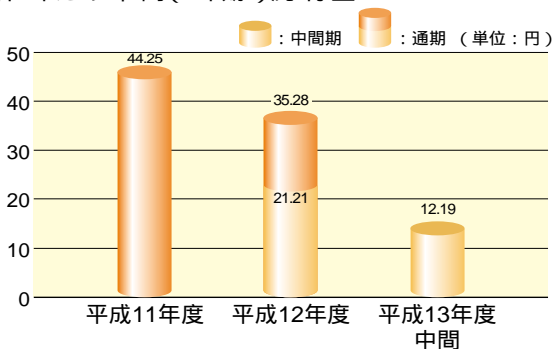
経常利益



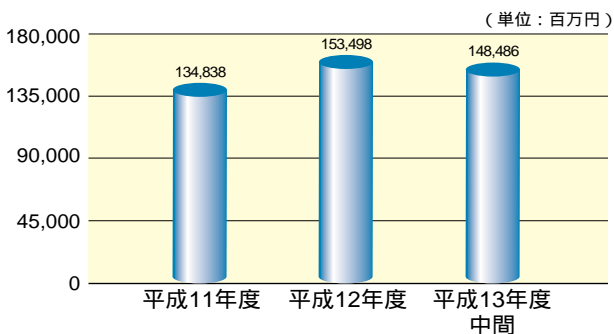
中間(当期)純利益



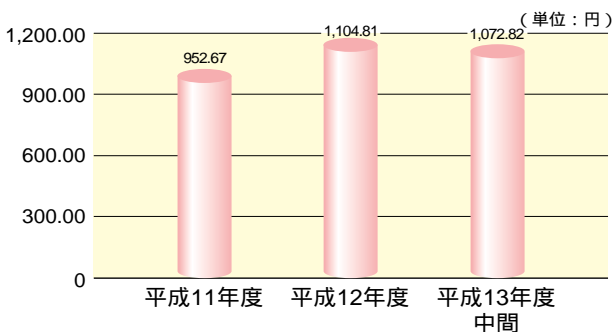
1株当たり中間(当期)純利益.....



株主資本.....



1株当たり株主資本.....



中間連結貸借対照表

(平成13年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	223,128	流 動 負 債	143,319
現金及び預金	22,414	支払手形及び買掛金	117,778
受取手形及び売掛金	166,199	短期借入金	9,930
たな卸資産	28,703	コマーシャルペーパー	1,000
そ の 他	6,985	未払法人税等	1,614
貸倒引当金	1,174	そ の 他	12,995
固 定 資 産	96,175	固 定 負 債	23,690
有形固定資産	23,653	社 債	7,000
無形固定資産	1,091	長期借入金	2,764
投資その他の資産	71,430	退職給付引当金	9,330
投資有価証券	66,571	役員退職慰労引当金	877
そ の 他	5,148	そ の 他	3,718
貸倒引当金	289	負 債 合 計	167,010
		(少数株主持分)	
		少数株主持分	3,807
		(資 本 の 部)	
		資 本 金	9,699
		資本準備金	9,634
		連結剰余金	118,660
		その他有価証券 評価差額金	10,208
		為替換算調整勘定	283
			148,487
		自 己 株 式	0
		資 本 合 計	148,486
資 産 合 計	319,304	負債、少数株主持分 及び資本合計	319,304

(注) 金額は、百万円未満を切捨表示しております。



中間連結損益及び剰余金結合計算書

(平成13年4月1日から平成13年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額	
売 上 高		257,602
売 上 原 価		233,528
売 上 総 利 益		24,073
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		23,273
営 業 利 益		799
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	201	
受 取 配 当 金	852	
そ の 他	1,719	2,773
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	354	
有 価 証 券 評 価 損	452	
そ の 他	356	1,162
経 常 利 益		2,410
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	11	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	1,069	
そ の 他	154	1,235
特 別 損 失		
特 別 退 職 金	220	
そ の 他	106	326
税金等調整前中間純利益		3,318
法人税、住民税及び事業税		1,291
法人税等調整額		49
少数株主利益		285
中 間 純 利 益		1,692
連 結 剰 余 金 期 首 残 高		118,336
連 結 剰 余 金 増 加 高		
連 結 子 会 社 合 併 に 伴 う 調 整 額	86	86
連 結 剰 余 金 減 少 高		
配 当 金	1,111	
役 員 賞 与	54	
自 己 株 式 消 却 額	266	
連 結 除 外 に 伴 う 減 少 高	23	1,454
連 結 剰 余 金 中 間 期 末 残 高		118,660

(注) 金額は、百万円未満を切捨表示しております。



中間連結キャッシュ・フロー計算書

(平成13年4月1日から平成13年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	3,318
減価償却費	1,497
退職給付引当金の増減額	310
受取利息及び受取配当金	1,053
支払利息	354
為替差益	345
有形固定資産売却損益	27
売上債権の増減額	18,135
たな卸資産の増減額	3,870
仕入債務の増減額	16,110
投資有価証券売却損益	1,031
有価証券の評価替	452
その他	486
小 計	8,940
利息及び配当金の受取額	1,140
利息の支払額	349
法人税等の支払額	4,333
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,397
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	814
有形固定資産の売却による収入	42
投資有価証券の取得による支出	1,549
投資有価証券の売却による収入	1,678
その他	137
投資活動によるキャッシュ・フロー	505
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純減額	3,331
長期借入による収入	229
自己株式の取得による支出	266
配当金の支払額	1,111
少数株主への配当金の支払額	264
その他	2
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,741
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,013
現金及び現金同等物の増減額	1,164
現金及び現金同等物の期首残高	18,465
連結子会社併に伴う現金及び現金同等物の調整額	110
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	368
現金及び現金同等物の中間期末残高	19,371
現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	
現金及び預金勘定	22,414
預入れ期間が3ヶ月を超える定期預金	3,042
現金及び現金同等物	19,371

(注)金額は、百万円未満を切捨表示しております。

株式の状況 (平成13年9月30日現在)

会社が発行する株式の総数 346,980,000株

発行済株式総数 138,408,285株

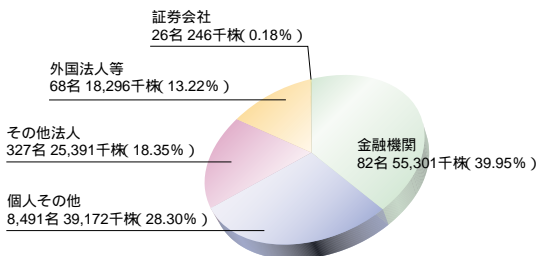
株主数 8,994名

大株主(上位7名)

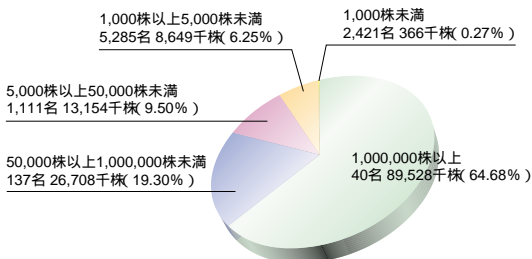
株主名	当社への出資状況		当社の大株主への出資状況	
	持株数	持株比率	持株数	持株比率
株式会社三井住友銀行	6,895 <small>千株</small>	4.98%	7,102 <small>千株</small>	0.12%
住友信託銀行株式会社	5,841	4.22	4,060	0.28
株式会社東京三菱銀行	5,651	4.08		
株式会社 東海銀行	4,603	3.33		
日本生命保険相互会社	4,228	3.05		
長瀬洋	4,121	2.98		
株式会社 富士銀行	4,068	2.94		

(注) 当社の各銀行への出資比率については、各行発行の議決権のない優先株式を除いて算出しております。

所有者別状況



所有数別状況



役員 (平成13年9月30日現在)

代表取締役会長	長瀬英男
代表取締役社長 兼執行役員	長瀬洋
代表取締役専務	犬飼典幸 (化成品グループ管掌 研究開発センター管掌)
代表取締役専務 兼執行役員	内藤聰 (管理・スタッフ部管掌 総合企画室長 新規事業開発室長)
常務取締役	安藤和徳 (ヘルスケア事業部管掌)
常務取締役	岩井剛 (化成品グループ管掌 大阪地区担当)
常務取締役 兼執行役員	長瀬玲二 (ナガセケムテックス 株式会社担当)
取締役 兼執行役員	柏田裕弘 (監査室管掌 業務推進部管掌 法務・審査部本部長)
取締役 兼執行役員	村山政宏 (人事部管掌 大阪管理部管掌 総務部本部長)
取締役	坂井彰 (電子グループ管掌)
取締役 兼執行役員	小林七彬 (合成樹脂事業部 本部長)
常勤監査役	沢田耕治
常勤監査役	居相圭亮
常勤監査役	岡田宗治
非常勤監査役	木村榮作

印は、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

● 執行役員（平成13年9月30日現在）

執行役員 奥野良一（名古屋支店長）

執行役員 高橋侃治（ナガセケムテックス
株式会社担当）

執行役員 倉掛教雄（人事部本部長）

執行役員 金籠武夫（ファインケミカル事業部本部長
化成品開発室長）

執行役員 松山 貴（合成樹脂事業部
本部長補佐）

執行役員 柴田嘉三（機能化学品事業部本部長
化成品総括室長）

執行役員 岡部俊輔（合成樹脂事業部
本部長補佐）

執行役員 小野 誠（ヘルスケア事業部本部長）

執行役員 馬場信吾（スペシャリティケミカル
事業部本部長）

執行役員 浅見栄二（コーティング・イメージング
マテリアル事業部本部長）

執行役員 関子恭一（電子第一事業部本部長）

執行役員 永島一夫（電子第二事業部本部長
電子総括室長）

執行役員 鶴岡 誠（財務部本部長）

執行役員 倉光幸司（業務推進部本部長）



株主メモ

決算期	毎年3月31日
配当金支払株主確定日	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月中
基準日	毎年3月31日
	その他必要がある場合には、取締役会の決議により、あらかじめ公告をして、基準日を定める。
名義書換代理人	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番4号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	(住所変更等用紙のご請求) ☎0120-175-417 (その他のご照会) ☎0120-176-417
(インターネットホームページURL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
同取次所 公告掲載新聞	住友信託銀行株式会社 全国本支店 大阪市および東京都において発行する 日本経済新聞
1単元の株式の数	1,000株